

交換留学 ハンドブック 2022

京都芸術大学
国際交流センター

2021年5月発行
2021年5月25日更新
2021年10月12日更新

はじめに

この冊子は、交換留学を希望する学生の皆さんのためのハンドブックです。交換留学制度に関する説明のほか、準備に役立つ情報などを掲載しています。交換留学を希望する人は、必ずすべてに目を通し、理解してください。

交換留学は、本学に籍をおいたまま留学できる非常によい機会です。海外の大学での学びを希望する人は、ぜひこのチャンスを利用してください。

留学先に関する情報収集、渡航準備は、大学にある資料や情報等を利用しながら、各自で行なってください。この冊子の情報を基本にして、自ら情報を集めて、自分の留学を実りあるものとしてください。

目次

1	交換留学制度について	- 1 -
(1)	交換留学とは	- 1 -
(2)	応募資格	- 1 -
(3)	留学期間	- 2 -
(4)	応募書類	- 2 -
(5)	協定校	- 3 -
(6)	費用と奨学金	- 21 -
(7)	履修登録	- 22 -
(8)	単位認定	- 23 -
2	応募～帰国まで	- 24 -
(1)	交換留学の流れ	- 24 -
(2)	渡航	- 24 -
(3)	帰国	- 24 -
3	お役立ち情報	- 25 -
(1)	語学学習サポート	- 25 -
(2)	海外留学 Q&A	- 26 -
(3)	国際交流センターについて	- 28 -

1 交換留学制度について

(1) 交換留学とは

京都芸術大学が「交換留学協定」を結んでいる海外の大学・大学院に、留学するプログラムです。

- ・ 1学期間、海外の大学・大学院で、自分の専門と同分野の学科・領域の授業を受けます。
- ・ 交換留学先大学で修得した単位は、帰国後、京都芸術大学の科目として単位認定の申請が可能です。
- ・ 留学期間は、休学ではなく在学扱いになるため、単位認定状況により通常の年数で卒業が可能です。
- ・ 在学扱いのため、学費は京都芸術大学に通常通り納めます。交換留学先大学への学費の納入は不要です。
- ・ 交換留学生は、協定校により受入人数が決まっています。また、特定の学科・コースのみの交換もあります。

●交換留学プログラムの特徴

- ① 留学期間：1学期間（約3～5ヶ月）
- ② 留学先：京都芸術大学が学生交流協定を結ぶ海外の大学または大学院
- ③ 学費：京都芸術大学に全額納入。協定校へは不要（一部材料費など納入の場合あり）
- ④ 単位認定：交換留学先大学で修得した単位を京都芸術大学の単位として認定申請可能
- ⑤ 修業年限：留学期間の学籍は「在学」となります。そのため、単位認定状況によって卒業（修了）要件を満たせば、所定の修業年限で卒業（修了）が可能です。
- ⑥ 選考：所定の応募資格を満たした上で、2段階の選考（学内選考＋協定校の選考）に合格する必要があります。
- ⑦ 奨学金：(学内)「蒼山会 海外留学補助」の支給対象になります。
(学外) 日本学生支援機構（JASSO）の奨学金に申請できる場合があります。
(詳細は- 21 -ページを参照)

(2) 応募資格

以下①～⑩の条件をすべて満たしている必要があります。

●交換留学プログラムへの応募資格

- ① **応募時の学年**
 - ・ 1年次から2年次前期まで（留学期間：2年次前期から3年次前期まで対象）
 - ・ 4年次（但し本学大学院進学内定者のみ）

※帰国後の就職活動、キャリア支援の観点より、原則3年前期までの交換留学を推奨します。但し、事前に所属学科やキャリアセンターと話し合いが行われ、交換留学がよりよい就職活動やキャリアアップにつながる場合、2年次後期以降も応募を認める場合があります。
- ② 留学期間中も本学に継続して同課程に在学すること。
- ③ 単位修得状況ならびに学業成績に問題がないこと。（進級要件・卒業要件などを十分に満たす素養があること）
- ④ 志望する協定校の留学要件（語学力等）を満たしていること。
- ⑤ 心身ともに健康で、大学の代表にふさわしい人物であること。
- ⑥ 保証人の同意が得られること。
- ⑦ 所属学科・専攻の担当教員に必ず事前に相談すること。また、資格課程（教職、学芸員）登録者が出願する場合は、資格取得のスケジュール上問題がないか資格支援センターに確認すること。
- ⑧ 留学期間中の必要な費用を自費でまかなえること。
- ⑨ ビザの取得や宿舎の手配等、留学に関する諸手続を、基本的に自己の責任において行えること。
- ⑩ 本学および留学先大学における交換留学プログラムの規則・規程・指示にしたがうこと。

(3) 留学期間

- ・1学期間（3ヶ月～5ヶ月。協定校によって異なる。）
- ・前期交換留学：2月頃～7月頃
- ・後期交換留学：8月頃～翌年2月頃

(4) 応募書類

交換留学生は、2段階の選考〔(1) 学内選考、(2) 協定校選考〕に合格することが必要です。学内選考では、英語（または希望留学先の現地語）での面接もあります。（場合によっては日本語でも行なわれます。）

- ▶ 学内選考の応募書類は以下7点です。所定の締切日までに、すべての書類を揃えて提出してください。不足がある場合は受付できません。
- ▶ 学内選考合格者は、協定校選考へ応募することができる交換留学候補者となります。協定校が指定する締切日までに、所定の応募書類を準備し、協定校に送付します。各協定校、および学内の応募書類提出期限は、学内選考合格後の交換留学候補者ガイダンスにて詳述します。

(1) 学内選考の応募書類（すべて1通） *提出された応募書類は返却しません。自分用の控えは各自で取るようにしてください。

- ① 交換留学願 【指定書式】
- ② 交換留学出願に伴う誓約書 【指定書式】
- ③ 志望理由書（日英） *研究計画、キャリア計画を含む 【下記に書式等記載】
- ④ 成績証明書（和文） 【証明書発行機で発行可能】（※1年次前期の応募者は、前期終了後に提出のこと）
- ⑤ 健康診断証明書 【証明書発行機にて発行可能】
- ⑥ 語学能力を証明する書類のコピー（任意。但しアメリカ留学希望者は、IELTS または TOEFL の証明書必須。）
- ⑦ ポートフォリオ（形式自由、A4 サイズまで。日本語と英語または希望する留学先の現地語を併記。）

志望理由書の書式等について

日本語によるものと、英語（または希望する留学先の現地語）によるもの、2種類を提出してください。

- ▶ 記述内容は、主に下記3つの項目について具体的に論じてください。
 1. 志望理由（留学を志望する動機）
 2. 研究計画（留学期間中に取り組もうと計画していること）
 3. キャリア計画（帰国後及び卒業後、留学経験をどう自分のキャリアに活かしていきたいか）
- ▶ 提出は、上記1～3をあわせて、日本語、英語それぞれA4サイズ1枚ずつとします。（→計2枚）
- ▶ 表題（タイトル）には、「志望理由書」と記載してください。
- ▶ 表題の下には、学籍番号と氏名を記載してください。
- ▶ 第2希望の交換留学先がある場合は、第1希望とは別に志望理由書を提出してください。
（第2希望の交換留学先の記載があっても、志望理由書が未提出の場合は無効とします。）

③ ポートフォリオの書式等について

- ▶ 提出は、A4サイズ以下のものとしませんが、枚数は特に制限はありません。
- ▶ ポートフォリオ内の言語は、日本語と英語または希望する留学先の現地語を併記してください。
- ▶ 学内選考後、協定校選考へ応募するポートフォリオは、再度作成し直すことが可能です。
- ▶ ポートフォリオ以外に、1枚15分以内のDVDも審査対象に加えることが可能です。映像資料がある場合は、15分以内に編集したものをDVDにて提出してください。

(2) 協定校選考の応募書類 ※下記は基本的な応募書類例です。詳細は協定校により異なります。

- ① Application Form (交換留学応募用紙) 【協定校指定書式】
- ② CV (Curriculum Vitae) (英文履歴書)
- ③ Letter of Motivation (志望理由書) / Study Plan (研究計画書)
- ④ Portfolio (ポートフォリオ)
- ⑤ Academic Transcript (英文成績証明書) 【教学事務室に発行依頼、発行期間 2 週間程度】
- ⑥ Letter of Recommendation (英文推薦書)
- ⑦ 志望協定校が指定する語学能力を証明する書類 (TOEFL iBT、IELTS 等スコアレポート)

(5) 協定校

本学は、世界 12 の国と地域の 22 校の芸術大学と交換留学協定を結んでいます (2020 年 4 月現在)。各大学のウェブサイトで、必ず自分の希望する学科・コースの内容を確認してください。また、協定校の学修内容等、詳細は各大学のウェブサイトをご覧ください。

【表の見方】

- 留学期間
前…前期交換留学 後…後期交換留学
- 募集人数
協定校との交換バランスにより、変更になる可能性があります。
- 留学可能な学部・学科等
協定校において本学と共通する学問分野を掲載しています。
交換留学が可能かどうかについては、国際交流センターに相談してください。
- 留学要件
語学要件について記載していますが、交換留学を希望する場合は、
まず国際交流センターへ相談してください。

ホームページ

最新情報・詳細情報は、各自でホームページを確認してみてください。

(注) 2021 年 5/25 追記

P4~20 の各協定校の情報：2022 年度に更新致しました。

主な変更箇所 (黄色でマーク部分)

◆留学可能な学部、学科

2022 年度に合わせ更新しました。

(授業等の詳細内容は各大学の HP を確認してください。)

1. マサチューセッツ造形大学 (アメリカ・ボストン)

Massachusetts College of Art and Design (MassArt)

		留学可能な 学部・学科等 Animation Architectural Design Art Teacher Education Ceramics Community Education Community Studio Education Fashion Design Fibers Film/Video Glass Graphic Design History of Art Illustration Industrial Design Jewelry and Metalsmithing Museum Education Painting Photography Printmaking Sculpture Studio Education Studio for Interrelated Media
留学期間	後 8月下旬～12月中旬(約4ヶ月間)	
募集人数	学部：2名/年 大学院：なし	
学生寮	あり	
指導言語	英語	
留学要件	TOEFL iBT80以上またはIELTS6.0以上のスコアレポート提出。これを下回る場合、TOEFL iBT 70またはIELTS 5.5以上であれば、電話かスカイプによる英語インタビューで選考も可能。	
ホームページ	http://www.massart.edu/	

2. スクール・オブ・ヴィジュアルアーツ (アメリカ・ニューヨーク)

School of Visual Arts (SVA)

		留学可能な 学部・学科等 Advertising Animation Cartooning Computer Art, Computer Animation and Visual Effects Design Film & Video Fine Arts Illustration Interior Design Photography Visual & Critical Studies	
留学期間	後 8月下旬～12月下旬(約4ヶ月間)		
募集人数	学部：2名/年 大学院：なし		
学生寮	あり		
指導言語	英語	留学要件	TOEFL iBT80以上またはIELTS6.5以上のスコアレポートを直接提出。
		ホームページ	http://www.sva.edu/

3. ボーンマス芸術大学 (イギリス・ボーンマス)
Arts University Bournemouth (AUB)

	留学可能な学部・学科等	<学部> -Acting -Animation Production -Architecture -Performance Design and Film Costume -Commercial Photography -Costume -Creative Events Management -Creative Writing -Dance -Design -Fashion -Fashion Branding and Communication -Film Production -Fine Art -Graphic Design -Illustration -Interior Architecture and Design -Make-up for Media and Performance -Model making -Photography -Textiles -Visual Communication -Visual Effects for Film and Television
	留学期間	<学部> 後 9月中旬～12月下旬(約3ヶ月間) ※2022年度より大学院は不可
	募集人数	学部：2名/年
	学生寮	なし
	指導言語	英語
	留学要件	英語による授業を受けるのに十分な語学力を有すること。
	ホームページ	http://aub.ac.uk/

4. グラスゴー美術学校 (イギリス・グラスゴー)
The Glasgow School of Art (GSA)

	留学可能な学部・学科等	Product Design
	留学期間	後 9月中旬～1月中旬(約4ヶ月間)
	募集人数	学部(プロダクトデザイン学科限定)：1名/年 大学院：なし
	指導言語	英語
	学生寮	あり
	留学要件	応募段階で言語レベルを提示。TOEFL または IELTS のスコアがあれば記入。
	ホームページ	http://www.gsa.ac.uk/

5. ノッティンガム・トレント大学 (イギリス・ノッティンガム)
Nottingham Trent University (NTU)

	<p>留学可能な学部・学科等</p> <ul style="list-style-type: none"> <School of Art & Design> -Animation -Costume Design and Making -Decorative Arts -Design for Film and Television -Fashion Accessory Design -Fashion Communication and Promotion, -Fashion Design -Fashion Knitwear Design and Knitted Textiles -Fashion Management -Fashion Marketing and Branding -Fine Art -Graphic Design -Photography -Textile Design -Theatre Design -Culture and Context (Shared) with FD, TD, FAD, FKDKT -Filmmaking <School of Architecture, Design and the Built Environment> -Furniture and Product Design -Interior Architecture and Design -Product Design
<p>留学期間</p> <p>前 2月中旬～6月中旬(約4ヶ月間) 後 10月上旬～2月中旬(約4ヶ月間)</p> <p>授業を受けるのに十分な英語力を有すること。</p>	
<p>募集人数</p> <p>学部：2名/年 大学院：なし</p>	<p>留学要件</p> <p>英語による授業を受けるのに十分な語学力を有すること。</p>
<p>学生寮</p> <p>あり(要相談)</p>	<p>ノッティンガム・トレント大学は、単位認定の時期が遅い為、後期留学時、進級に支障が生じる場合があります。このため、留学前に進級要件を満たす単位取得状況であることが必要です。</p>
<p>指導言語</p> <p>英語</p>	
<p>ホームページ</p> <p>http://www.ntu.ac.uk/</p>	<p>【重要】後期に交換留学を希望する場合は、p. 22「単位認定」に記載の内容をよく理解し、所属学科との事前面談を必ず適切に行なうこと。</p>

6. ロンドン芸術大学（チェルシーカレッジ、キャンバーウェルカレッジ、ウィンブルドンカレッジ）
University of the Arts London (ual:) / Chelsea, Camberwell & Wimbledon College of Arts (CCW)

	<p>留学可能な学部・学科等</p> <p><学部></p> <p>◆Chelsea College of Arts:</p> <ul style="list-style-type: none"> - BA Fine Art - BA Graphic Design Communication (autumn only) - BA Textile Design (autumn only) - BA Interior Design (autumn only) - BA Product & Furniture Design <p>◆Camberwell College of Arts:</p> <ul style="list-style-type: none"> - BA Photography - BA Sculpture - BA Painting - BA Drawing - BA Interior and Spatial Design - BA Illustration - BA Graphic Design <p>◆Wimbledon College of Arts:</p> <ul style="list-style-type: none"> - BA Theatre Design - BA Production Arts for Screen <p>【重要】</p> <p>◆ロンドン芸術大学へ交換留学を希望する学生は、下記各キャンパスのホームページをよく読んで、希望のカレッジを決めてください。また、応募書類を提出する前に早めに一度国際交流センターへ来てください。</p> <p>ホームページ http://www.arts.ac.uk/chelsea/ http://www.arts.ac.uk/camberwell/ http://www.arts.ac.uk/wimbledon/</p>
<p>留学期間</p> <p>前 2月上旬～6月下旬（約4ヶ月間） 後 9月下旬～2月初旬（約4ヶ月間） ※前期派遣は応募事前に要相談。 （2月上旬開始となるため、本学の後期授業との調整が必要。）</p>	
<p>募集人数</p> <p>学部：2名/年 大学院：なし</p>	
<p>学生寮</p> <p>交換留学生の利用は難しい（要相談）</p>	
<p>指導言語</p> <p>英語</p>	
<p>留学要件</p> <p>授業を受けるのに十分な英語力を有すること。</p> <p>ロンドン芸術大学は、単位認定の時期が遅い為、後期留学時、進級に支障が生じる場合があります。このため、留学前に進級要件を満たす単位取得状況である必要があります。</p> <p>【重要】後期に交換留学を希望する場合は、p. 22「単位認定」に記載の内容をよく理解し、所属学科との事前面談を必ず適切に行なうこと。</p>	

7. ボゼン・ボルツァーノ自由大学（イタリア・ボルツァーノ）
Free University of Bozen Bolzano (FUB)

	留学可能な学部・学科等	<学部> -Bachelor in Design and Art – major in Design -Bachelor in Design and Art – major in Art <大学院> -Master in Eco-Social Design
	留学期間	前 2月下旬～7月中旬(約4ヶ月間) 後 9月下旬～2月中旬(約4ヶ月間) (大学院は後期不可)
	募集人数	学部・大学院：2名/学期
学生寮	あり(後期のみ。前期は寮なし。)	留学要件 英語、ドイツ語、イタリア語のいずれかで授業を受けるのに十分な語学力を有すること。 ボゼン・ボルツァーノ自由大学は、単位認定の時期が遅い為、後期留学時、進級に支障が生じる場合があります。このため、留学前に進級要件を満たす単位取得状況であることが必要です。 【重要】 後期に交換留学を希望する場合は、p.22「単位認定」に記載の内容をよく理解し、所属学科との事前面談を必ず適切に行なうこと。
指導言語	英語、ドイツ語、イタリア語	
留学要件	後期留学の場合、帰国後、単位認定の時期が遅い為、進級の関係上、留学前に進級要件を満たす単位取得状況であることが望ましい。	
ホームページ	https://www.unibz.it/en/applicants/international/incoming-exchange-students/bilateral-agreements-programme/	

8. ミラノ新美術アカデミー（イタリア・ミラノ）
Nuova Accademia di Belle Arti, Milano (NABA)

	<p>留学可能な 学部・学科等</p> <p><学部> -Design -Fashion Design -Graphic Design and Art Direction -Media Design and Multimedia Arts -Creative Technologies -Painting and Visual Arts -Set Design</p> <p><大学院> -User Experience Design -Visual Design and Integrated Marketing Communication -Interior Design -Product and Service Design -Social Design -Fashion Design -Textile Design -New Technologies for Arts -Visual Arts and Curatorial Studies</p> <p>※参考 https://be-prod.ggeedu.it/naba/entities/page/Brochure_Erasmus_International%20exchange_2021-22.pdf</p>
<p>留学期間</p>	<p>前 3月～7月（約4ヶ月間） 後 10月～3月（約4ヶ月間） （学部は3年後期・大学院は2年後期不可）</p>
<p>募集人数</p>	<p>学部・大学院：2名/年</p>
<p>学生寮</p>	<p>なし</p>
<p>指導言語</p>	<p>英語、イタリア語</p>
<p>留学要件</p>	<p>英語、イタリア語のいずれかで授業を受けるのに十分な語学力を有すること。 （英語：B2 レベル以上、イタリア語(B1.2 レベル以上)</p> <p>●ミラノ新美術アカデミーは、単位認定の時期が遅い為、後期留学時、進級に支障が生じる場合があります。このため、留学前に進級要件を満たす単位取得状況であることが必要です。</p> <p>【重要】 後期に交換留学を希望する場合は、p. 22「単位認定」に記載の内容をよく理解し、所属学科との事前面談を必ず適切に行なうこと。</p>
<p>ホームページ</p>	<p>https://www.naba.it/en/student-services/erasmus-international-exchange-programmes</p>

9. ウィーン美術アカデミー（オーストリア・ウィーン）
Academy of Fine Arts Vienna [Ja]



留学期間	前 3月上旬～7月上旬（約4ヶ月間） 後 10月上旬～1月下旬（約4ヶ月間）
募集人数	学部：2名/年 大学院：なし
学生寮	なし
指導言語	英語、ドイツ語
留学要件	英語、ドイツ語のいずれかで授業を受けるのに十分な語学力を有すること。
ホームページ	http://www.akbid.ac.at/

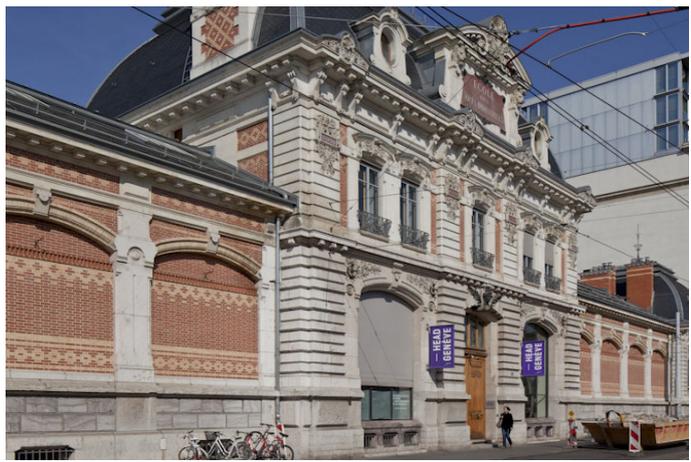
留学可能な
学部・学科等

- ◆Art and Architecture
 - Architecture
 - Scenography
- ◆Education in the Arts
- ◆Fine Arts
 - Abstract Painting
 - Art and Digital Media
 - Art and Film
 - Art and Photography
 - Art and Research
 - Art in Public Space
 - Conceptual Art
 - Contextual Painting
 - Expanded Pictorial Space
 - Expanded Pictorial Space _ Action/Sculpture/Installation
 - Figurative Painting
 - Graphic Arts and Printmaking Techniques
 - Object Sculpture
 - Performative Art
 - Sculpture and Spatial Strategies
 - Video and Video Installation
 - Textual Sculpture
 - Drawing
- ◆Conservation and Restoration
 - Paintings and Sculptures
 - Objects _ Focus on Wood
 - Paper / Photographs / Books / Archive material
 - Mural Paintings / Architectural Surface
 - Modern and Contemporary Art

10. チューリッヒ芸術大学 (スイス・チューリッヒ)
Zurich University of the Arts (ZHdK)

		<p>留学可能な 学部・学科等</p> <p><学部> -Design -Film(ドイツ語が流暢なこと) -Fine Arts -Dance -Theatre</p> <p><大学院> -Design -Film(ドイツ語が流暢なこと) -Fine Arts -Dance -Theatre -Transdisciplinarity</p> <p>※参考 https://www.zhdk.ch/en/international/student-exchange-incoming-656</p>
留学期間	<p>前 2月中旬～6月上旬(約4ヶ月間)</p> <p>後 9月中旬～1月中旬(約4ヶ月間)</p> <p>(大学院は後期不可)</p>	
募集人数	学部・大学院：1名/年	
学生寮	大学指定の賃貸あり	
指導言語	ドイツ語(スイスドイツ語)	
留学要件	英語、ドイツ語(スイスドイツ語)のいずれかで授業を受けるのに十分な語学力を有すること。応募書類送付後、先方国際担当者による電話又はスカイプによる会話テストを行う場合がある。	
ホームページ	https://www.zhdk.ch/	

11. ジュネーブ造形芸術大学 (スイス・ジュネーブ)
Geneva University of Art and Design (HEAD)

	<p>留学可能な学部・学科等</p> <p><学部> -Fine Arts -Cinema -Interior Architecture -Visual Communication -Fashion Design -Jewellery and Accessory Design</p> <p><大学院> -Fine Arts -Cinema -Fashion and Accessory Design -Spaces and Communication -Media Design</p>
<p>留学期間</p> <p>前 2月中旬～6月下旬 (約4ヶ月間) 後 9月中旬～2月中旬 (約4ヶ月間) (大学院は後期不可)</p>	<p>募集人数</p> <p>学部・大学院：1名/学期</p>
<p>留学要件</p> <p>英語、フランス語のいずれかで授業を受けるのに十分な語学力を有すること。但し、コースによってはフランス語のみのクラスもあり、フランス語 B2 レベル以上が望ましい。(大学院では英語の授業有)</p> <p>ジュネーブ造形芸術大学は、単位認定の時期が遅い為、後期留学時、進級に支障が生じる場合があります。このため、留学前に進級要件を満たす単位取得状況であることが必要です。</p> <p>【重要】後期に交換留学を希望する場合は、p. 22「単位認定」に記載の内容をよく理解し、所属学科との事前面談を必ず適切に行なうこと。</p>	<p>学生寮</p> <p>なし</p>
<p>指導言語</p> <p>フランス語</p>	<p>ホームページ</p> <p>http://www.hesge.ch/head/en</p>

12. コnstファク国立芸術工芸デザイン大学（スウェーデン・ストックホルム）

University College of Arts, Crafts and Design (KONSTFACK)

	留学可能な学部・学科等	Graphic Design & Illustration Industrial Design Interior Architecture & Furniture Design Ceramics & Glass（経験者のみ） Fine Art Textiles Ädellab (Metal Department)	
	募集人数	学部：2名/年 大学院：なし	
	学生寮	あり	
	指導言語	スウェーデン語	
留学期間	後 8月下旬～1月中旬（約5ヶ月間）	ホームページ	http://www.konstfack.se/en/
留学要件	英語、スウェーデン語のいずれかで授業を受けるのに十分な語学力を有すること。	※ Konstfackでは約80の協定校からの交換留学応募者に対し、各学期25～30名のみを受け入れています。	

13. 国立芸術アカデミー映画学部（チェコ・プラハ）

Film and TV School of Academy of Performing Arts in Prague (FAMU)

	留学可能な学部・学科等	<学部> Animation, Film, Television, Photography, and New Media（留学生専用課程）
	留学期間	後 9月下旬～1月中旬（約4ヶ月間）
	募集人数	学部：1名/年 大学院：なし
	学生寮	なし（到着後2週間滞在できる宿舎のみ紹介あり）
	指導言語	英語、チェコ語
	留学要件	英語、チェコ語のいずれかで授業を受けるのに十分な語学力を有すること。
	ホームページ	http://www.famu.cz/eng

14. プラハ美術工芸大学 (チェコ・プラハ)

Academy of Arts, Architecture and Design in Prague (AAAD/UMPRUM)

		<p>留学可能な 学部・学科等</p> <p><学部・大学院></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆Architecture ◆Design <ul style="list-style-type: none"> - Industrial Design - Furniture and Interior Design - Product Design ◆Fine Arts <ul style="list-style-type: none"> - Sculpture - Painting - Intermedia Art - Photography ◆Applied Arts <ul style="list-style-type: none"> - Glass - Ceramics and Porcelain - Concept - Object - Meaning - Fashion Design - Fashion and Footwear Design - Textile Design ◆Graphics <ul style="list-style-type: none"> - Illustration and Graphics - Graphic Design and Visual ◆Communication <ul style="list-style-type: none"> - Film and TV Graphics - Type Design and Typography ◆Theory and History of Art
留学期間	<p>前 2月中旬～6月下旬 (約4ヶ月間)</p> <p>後 9月下旬～2月中旬 (約4ヶ月間)</p> <p>(大学院は後期不可)</p>	
募集人数	学部・大学院：2名/年 (1名/1学期)	
学生寮	あり	
指導言語	英語 チェコ語	
留学要件	<p>英語、チェコ語のいずれかで授業を受けるのに十分な語学力を有すること。</p> <p>プラハ美術工芸大学は、単位認定の時期が遅い為、後期留学時、進級に支障が生じる場合があります。このため、留学前に進級要件を満たす単位取得状況である必要があります。</p> <p>【重要】後期に交換留学を希望する場合は、p. 22「単位認定」に記載の内容をよく理解し、所属学科との事前面談を必ず適切に行なうこと。</p>	
ホームページ	https://www.umprum.cz/web/en/	

15. ベルリン・ヴァイセンゼー美術大学 (ドイツ・ベルリン)
 Weißensee Academy of Art (Berlin)

	留学可能な 学部・学科等	<学部・大学院> ◆Fine Arts -Painting -Sculpture -Stage and Costume Design ◆Design - Fashion Design - Product Design - Textile and Surface Design - Visual Communication * Stage+Costume はドイツ語での授業のみ。英語サポートがないため、ドイツ語堪能者のみ可能。ドイツ語B1レベル必須
	募集人数	学部・大学院：2名/年
留学期間	前 4月上旬～7月中旬(約4ヶ月間) 後 10月上旬～2月中旬(約4ヶ月間)	学生寮 なし
留学要件	英語、ドイツ語のいずれかで授業を受けるのに十分な語学力を有すること。 (英語 B2 or ドイツ語 B2) ベルリン・ヴァイセンゼー美術大学は、単位認定の時期が遅い為、後期留学時、進級に支障が生じる場合があります。 このため、留学前に進級要件を満たす単位取得状況であることが必要です。 【重要】後期に交換留学を希望する場合は、p. 22「単位認定」に記載の内容をよく理解し、所属学科との事前面談を必ず適切に行なうこと。	指導言語 英語、ドイツ語 ホームページ http://www.kh-berlin.de/ https://kh-berlin.de/en/studies/international/incoming-exchange-students.html

16. サヴォニア応用科学大学デザイン学部（フィンランド・クオピオ）

Savonia University of Applied Sciences, School of Design

	留学可能な 学部・学科等	<大学> ◆Design -Service Design -Interior Design -Product Design <大学院> -Interior Design -Fashion Design -Product design -Jewelry Design -Service Design -Brand Design ※参考 https://www.savonia.fi/en/study-with-us/for-students/curricula/?yks=KA&krtid=1470	
	募集人数	学部・大学院：2名/年	
留学期間	後 9月上旬～12月下旬（約4ヶ月）	学生寮	なし
留学要件	英語、フィンランド語のいずれかで授業を受けるのに十分な語学力を有すること。（英語 B2 レベル程度）	指導言語	フィンランド語・英語
		ホームページ	https://www.savonia.fi/en/study-with-us/other-studies/exchange/

17. ヘルシンキ・メトロポリア応用科学大学（フィンランド・ヘルシンキ）

Helsinki Metropolia University of Applied Sciences

	留学可能な 学部・学科等	◆Design - Textile design - Industrial design - Interior architecture -Digital design and visual communication - 3D animation and Visualization Fashion and clothing	
	募集人数	学部：2名/年	
留学期間	後 8月下旬～12月中旬（約4ヶ月間）	学生寮	あり 但し交換留学生の入居は難しい
留学要件	英語、フィンランド語のいずれかで授業を受けるのに十分な語学力を有すること。	指導言語	英語、フィンランド語
		ホームページ	https://metropolia.fi/en/international-relations/exchange

18. 国立高等写真学校（フランス・アルル）

École Nationale Supérieure de la Photographie, Arles (ENSP)

	留学可能な学部・学科等	Photography
	募集人数	学部(美術工芸学科限定) : 2名/年 大学院 : なし
	留学期間	前 2月上旬～5月下旬(約4ヶ月間) 後 10月上旬～1月下旬(約4ヶ月間) 前期派遣は応募事前に要相談。 (2月上旬開始となるため、本学の後期授業との調整が必要。)
	学生寮	なし
	指導言語	フランス語
	留学要件	英語、フランス語のいずれかで授業を受けるのに十分な語学力を有すること。
	ホームページ	https://www.ensp-arles.fr/studying/courses-for-all/?lang=en

19. 国立高等装飾美術学校（フランス・パリ）

École Nationale Supérieure des Arts Décoratifs (ENSAD)

	留学可能な学部・学科等	-Interior Architecture -Art -Animation -Graphic Design -Product Design -Textile and Texture Design -Fashion Design -Printed Image -Photography / Video -Stage Design
	留学期間	後 10月上旬～1月中旬(約4ヶ月間)
	募集人数	学部 : 2名/年 大学院 : なし
	学生寮	なし
	指導言語	フランス語
留学要件	授業はフランス語（英語での個別指導あり。交換留学生は週3時間のフランス語コース必須。1学期1クレジット）	ホームページ http://www.ensad.fr/en

20. 韓国芸術総合学校（韓国・ソウル）
Korea National University of Arts (K-Arts)

		<p>留学可能な 学部・学科等</p> <p><学部・大学院></p> <p>◆Drama</p> <ul style="list-style-type: none"> - Acting - Directing - Playwriting - Stage Design - Theatre Studies - Musical Theatre Writing Program(院のみ) <p>◆Dance</p> <ul style="list-style-type: none"> - Dance Performance - Choreography - Dance Theory - Arts Management(院のみ) <p>◆Visual Arts</p> <ul style="list-style-type: none"> - Fine Arts - Design - Architecture - Art Theory <p>◆Film, TV & Multimedia</p> <ul style="list-style-type: none"> - Filmmaking - Broadcasting - Multimedia - Animation - Cinema Studies <p>◆Korean Traditional Arts</p> <ul style="list-style-type: none"> - Traditional Dance - Traditional Dramatic Performing <p>◆Art</p> <ul style="list-style-type: none"> - Traditional Arts Theory
留学期間	<p>前 3月～6月（約4ヶ月間）</p> <p>後 9月～12月（約4ヶ月間）</p>	
募集人数	学部・大学院：2名/年	
学生寮	あり	
指導言語	韓国語	
留学要件	<p>英語（TOEFL 79 目安）、韓国語のいずれかで授業を受けるのに十分な語学力を有すること。学科によっては、韓国語必須の場合がある。</p> <p>（例： Acting 等）</p>	
ホームページ	<p>http://eng.karts.ac.kr/</p> <p>https://www.karts.ac.kr/en/karts/course.do</p>	

21. 弘益大学校 (韓国・ソウル) Hongik University



留学期間	前 3月上旬～6月中旬 (約4ヶ月間) 後 9月上旬～12月中旬 (約4ヶ月間)
募集人数	学部・大学院：2名/学期
学生寮	あり
指導言語	韓国語
留学要件	英語、韓国語のいずれかで授業を受けるのに十分な語学力を有すること。学科によっては、韓国語必須の場合がある。
ホームページ	http://en.hongik.ac.kr/

留学可能な
学部・学科等

<学部・大学院>

- Architecture
 - Architecture
 - Interior Architecture
- Fine Arts
 - Oriental Painting
 - Painting
 - Printmaking
 - Sculpture
 (院 Art Planning)
- Design
 - Visual Communication Design
 - Industrial Design
 - Metal Art & Design
 - Ceramics & Glass
 - Woodworking & Furniture Design
 - Textile Art & Fashion Design
 - Art Studies
- Game
 - Game Graphic Design
- Design & Media
 - Product Design
 - Advertising Communication Design
- Design
 - Digital Media Design
 - Animation Design
 - Film, Video & Moving

<大学院のみ>

- Architecture & Urban Design
 - Architectural Design
 - Urban Design
 - Landscaping Design
- Fine Arts & Design
 - Space Design
 - Photographic Design
- Industrial Arts
 - Advertising Design
 - Package Design
 - Transportation Design
 - Stage Design
 - Ceramic Design
 - Fabric Design
 - Jewelry Design
 - Furniture Design
- Film and Digital
 - Visual Media Design
 - Interaction Design
 - Game Content Design
- Industry
 - Industrial Craft Design
 - Game Producing

22. 国立台北芸術大学（台湾・台北）

Taipei National University of the Arts (TNUA)

	<p>留学可能な 学部・学科等</p> <p><学部></p> <ul style="list-style-type: none"> -Fine Arts -Dance -Theatre -Filmmaking -New Media Art -Theatrical Design and Technology -Animation <p><大学院></p> <ul style="list-style-type: none"> -Fine Arts -Trans-disciplinary Arts -Dance -Theatre Arts and Playwriting -Filmmaking -New Media Art -Theatrical Design and Technology -Architecture and Cultural Heritage -Museum Studies -Transdisciplinary Study on Creative Writing and Literature
<p>留学期間</p>	<p>後 9月中旬～1月中旬（約4ヶ月間） （大学院は後期不可） 注）2022年度の前期募集は中止</p>
<p>募集人数</p>	<p>学部・大学院：2名/年</p>
<p>学生寮</p>	<p>あり</p>
<p>指導言語</p>	<p>中国語 （英語で開講されているものもある）</p>
<p>留学要件</p>	<p>英語、中国語のいずれかで授業を受けるのに十分な語学力を有すること。特に大学院生の場合は、中国語の習得推奨。</p>
<p>ホームページ</p>	<p>http://1www.tnua.edu.tw/</p>

(6) 費用と奨学金

■交換留学に関する費用

交換留学は、本学に在学したままの留学です。学費は本学へ通常通り支払い、協定校の学費は免除されます。渡航費用、留学中の生活にかかる費用はすべて自己負担です。

交換留学生在が免除される費用	交換留学生の自己負担費用
<ul style="list-style-type: none">協定校の学費 ※授業での材料費など一部徴収されることがあります。	<ul style="list-style-type: none">本学の学費 <渡航に関して> <ul style="list-style-type: none">航空券代日本国内交通費入国査証（ビザ）取得手数料海外旅行傷害保険料（蒼山会より補助あり） <留学中の生活に関して> <ul style="list-style-type: none">現地交通費住居費食費生活費その他個人費用 (制作の材料費、個人活動、お土産、旅行など)

■奨学金

交換留學生は、現時点での奨学金の受給の有無に関わらず、日本学生支援機構(JASSO)からの第二種奨学金(短期留学)【有利子貸与型】を申請することができます。学長の推薦を得て、留学開始前に申請する「予約制度」で、学力基準、家計基準などの選考があります。

募集対象：大学院・学部（外国人留學生を除く）

貸与金額：<学部>月額2～12万円から選択 <大学院>月額5～15万円から選択

貸与期間：留学期間中に毎月貸与

応募条件：JASSOが定める要件を満たす交換留学対象者

選考：応募者は大学を通じてJASSOに書類を送り、選考を受けます。

奨学金に関する詳細は、各自 JASSO の HP で確認をしてください。

(7) 履修登録【重要】

派遣先の大学で修得した単位が全て認定されるわけではないことを前提に、自分の単位修得状況、進級要件、卒業要件等をよく確認して交換留学に臨んでください。不明な点があれば、所属学科研究室、教務窓口、国際交流センターとよく相談し、手続や締め切りを十分に理解して進めてください。

履修登録・ 単位認定の 流れ	<p>交換留学対象期間は、本学での履修登録は不要です。但し、各段階で以下の点に留意してください。</p> <p>【渡航前】</p> <ol style="list-style-type: none">1、自分の単位修得状況を確認。渡航前に確認できない場合は、渡航後に留学先で manaBe にて確認。2、学科研究室と相談し、進級要件のために次年度履修が必要な科目・単位数を確認。3、留学先大学の授業科目内容を確認。内容、時間数が履修予定科目に相当する科目を確認しておき、帰国後の履修計画を立てる。 <p>※事前確認できない場合は、渡航後の協定校でのガイダンスで確認</p> <p>【渡航後】</p> <ol style="list-style-type: none">1、自分が留学先で履修している科目に相当する科目を再度確認。2、単位認定可能な科目か不明な場合は、国際交流センターへ相談。3、夏期集中科目の履修登録期間中に留学している場合は、現地から履修登録。 <p>【帰国前】</p> <ol style="list-style-type: none">1、「交換留学における修得単位認定用フォーム」を記入、国際交流センターへメール提出。 <p>【帰国後】</p> <ol style="list-style-type: none">1、速やかに必要書類をそろえ、「交換留学における修得単位認定願」を国際交流センターへ提出、学科研究室と単位認定申請に関する面談を行う。2、単位認定
----------------------	---

(8) 単位認定【重要】

留学先で修得した単位は、学部では30単位を上限に単位認定の申請をすることができます(※1)。認定された単位は卒業(修了)要件単位に含めることができます。

留学する前に、協定校で履修する予定の科目の内容を確認の上、所属学科にて単位認定が可能な科目をあらかじめ協議します(※2)。自身の単位修得状況、進級要件や卒業要件を満たすのに必要な科目・単位数を自身でしっかりと確認してください。なお、修得したすべての科目の単位が認定されるわけではありませんので、注意してください。

※1：学部においては「大学コンソーシアム京都」単位互換制度での単位認定、入学前に修得した単位認定と合算で上限30単位。

※2：留学前に留学先の履修科目がわからない場合は、進級要件を満たすための単位認定が必要な科目を確認しておき、渡航後留学先で必要な科目を履修するようにしてください。

【注意】

交換留学における取得単位認定願は帰国後速やかに必要書類をそろえ、国際交流センターに提出してください。最終提出期限は以下のとおりです。

- ・前期交換留学の場合：7月15日(この期日を過ぎると、後期科目扱いでの単位認定となります。)
- ・後期交換留学の場合：1月20日(この期日を過ぎると、翌年度前期科目扱いでの単位認定となります。)

このため、上記期限を過ぎると進級や卒業に支障をきたすことがありますので、事前に十分所属学科と話し合いをしてください。単位認定面談時には、留学先での成績を公的に証明する成績証明書が必要となります。また、芸術教養科目としての認定や、既修得科目への認定はできません。卒業要件には十分注意をしてください。

2 応募～帰国まで

(1) 交換留学の流れ ※新型コロナウイルスの影響でスケジュールは変更となる場合があります。

前期交換留学	大まかな流れ	後期交換留学
～4月	① 交換留学への応募を検討、指導教官や各学科の国際交流担当に相談	～9月
5月～6月	② 国際交流プログラム説明会参加	10月
	③ 情報収集（学科・国際交流センター相談、資料閲覧）	
	④ 志望協定校の決定	
7月～8月	⑤ 学内選考応募書類作成	11月
	⑥ 学内選考応募書類提出	
9月～10月	⑦ 学内選考書類審査	12月～2月
	⑧ 学内選考面接審査・英語リーディングテスト	
	⑨ 学内選考結果通知、交換留学候補者ガイダンス	
11月～12月	⑩ 協定校選考応募書類準備	2月～5月
	⑪ 協定校選考応募書類送付	
	⑫ 協定校による選考	
1月	⑬ 協定校選考結果通知	6月～7月
	⑭ 交換留學生渡航前ガイダンス	
	⑮ 渡航準備（パスポート・宿舎・航空券・ビザ等手配）	
2月～3月	⑯ 渡航前の最終確認、必要書類の提出	8月
2月～3月	⑰ 渡航、オリエンテーション	8月～9月
2月～7月	⑱ 留学期間（必要書類の提出）	8月～2月
6月～8月	⑲ 帰国	12月～3月
	⑳ 単位認定申請、終了レポート提出	
9月～	報告会・説明会等で交換留学体験報告を発表	4月～

* 渡航前、帰国後に英語力チェックおよびキャリアアップガイダンス等を予定しています。

* 各自でTOEIC 他の語学試験を受験し、卒業後のキャリアに備えて、スコアアップを図ってください。

(2) 渡航

留学先大学から受入許可書を受け取ったら、渡航に必要な準備をします。各国のビザ情報や、協定校で求められる書類等は、変更になる可能性があります。必ず自分で確認してください。

渡航の準備として、パスポートの取得、ビザの取得（必要な国のみ）、宿舎の手配、航空券の手配を各自で行なってください。海外旅行傷害保険の加入、危機管理サービスの登録は国際交流センターが行ないます。詳細については、留学決定後の渡航前ガイダンスで国際交流センターより連絡をします。

(3) 帰国

▶ 帰国後の手続について：

単位認定のために必要な申請書類を提出し、単位認定の審査（面談）を行います。また、その他必要書類についても提出してもらうほか、留学体験報告として説明会等で発表してもらうこともあります。

留学経験を今後のキャリアに活かしていく為に、TOEIC 等の語学試験を受け、帰国後も語学力の維持・向上を図って下さい。卒業後の進路を見すえ、就職活動を積極的に行い、卒業後のキャリアにつなげて下さい。

3 お役立ち情報

(1) 語学学習サポート

専門性が高く、強い動機があっても、語学力が不足していれば留学は難しくなります。海外の芸術大学では、作品のコンセプトを説明する、プレゼンをする、合評で意見を述べる、共同リサーチをする、ディスカッションするなど、言語能力が問われます。交換留学では、現地の言語または英語で学ぶ力が必要です。TOEFL や IELTS などの語学検定スコアが求められる場合もあります。

また、英語の勉強方法がわからないという人には、個別カウンセリングも行っていますので、国際交流センター窓口で相談してください。

●英語の授業

英語の授業は必修以外も履修しましょう。特に、交換留学のために開設されている「Academic English」は、交換留学を希望するのであれば極力履修してください。学科で開講されている「専門英語」もお勧めです。帰国後も語学力の維持を図り、できるだけ多くの語学関連の授業を履修しましょう。

(2) 海外留学 Q&A

Q. ポートフォリオはどうやって作ればいいですか？

A. あなたの作品や制作プロセスをわかりやすくまとめてください。交換留学を希望する協定校の教員が審査するもので、応募書類の中で最も重要なものです。

●交換留学のポートフォリオに必要なこと

- －制作活動に対する自分の考えがしっかりと示されている
- －完成作品だけでなく、スケッチなど発展のプロセスを示すビジュアルを含んでいる
- －作品の順序などが、自分の考えに基づいて効果的に編集されている
- －交換留学を希望する学科・コースの傾向に合っている
- －作品の概要、コンセプトが、受け入れ先の言語（または英語）で明確に表現できている
- －冊子が自分の個性に合ったつくりになっている（素材や製本方法など）
- －作品写真が効果的に撮られている

できるだけ多くの人のポートフォリオを見、また、自分のポートフォリオは、できるだけ多くの人に見てもらい、意見をもらい改善してください。協定校選考では、面接で自分の作品を伝えることはできません。自分を伝えるポートフォリオを制作してください。

Q. どの協定校にしようか迷っています。複数の協定校を希望することはできますか？

A. 交換留学の学内選考では、「第2志望」まで応募できます。応募書類のうち、「志望理由書」は、2校分作成してください。第1志望で不合格となっても、第2志望に合格する場合があります。

Q. 学内選考はどんな内容ですか？ また、倍率はどれくらいですか？

A. 学内選考は、①書類審査、②面接審査です。書類審査は、志望理由書や成績証明書など全ての提出書類の内容を審査します。また、面接審査は、英語または現地語と日本語での、主に志望理由や研究計画、キャリア計画に関する質疑応答による審査です。倍率は志望校、志望コース、応募年度により異なります。海外の大学で授業を受け、日常生活をおくることのできるレベルの英語力が必要となります。

Q. 協定校選考はどんな内容ですか？ また、倍率はどれくらいですか？

A. 学内選考に合格した人は、協定校へ応募書類を送付します。選考は、志望理由書やポートフォリオなどの応募書類に基づいて、志望校の大学が独自の基準で行います。

交換留学は、一定の学生数を交換する制度のため、通常の入試のような高倍率にはなりません。ただし、先方の教育方針と合わなかったり、その学科に応募が殺到したりする場合などは、受け入れられないケースもあります。その場合、大学によっては、別の学科・コースを紹介されることもあります。

Q. 英語があまりできませんが、留学できますか？

A. 求められる語学レベルは留学先により変わりますが、英語で自分の作品をプレゼンできる、ひとりで日常生活が不自由なく送れ、大学の授業を受けることができる程度の語学力は、最低限必要です。特に英語圏の大学は、高度な英語力が必要となります。毎日自分のペースで英語の学習ができるアルク英語 e ラーニングの受講を推奨します。また、国際交流センターが毎年春休みと夏休みに実施している海外研修ツアーへの参加もお勧めします。（英語 e ラーニング、海外研修ツアーともに希望者は国際交流センターまで）

Q. TOEFL（トーフル）とは何ですか？

A. アメリカで開発された、非英語圏学習者のための英語力測定テストです。Test of English as a Foreign Language（＝外国語としての英語テスト）の略称です。世界 6,000 の大学・短大で入学要件に定められる、最大規模のテストです。iBT（インターネットベース）、PBT（ペーパーベース）、ITP（団体受験のみ）の 3 種類があります。このうち、留学の応募書類に使えるのは iBT と PBT ですが、日本で実施しているのは、iBT のみになります。詳細は、CIEE（国際教育交換協議会）の HP で確認してください。

Q. IELTS（アイエルツ）とは何ですか？

A. イギリスで開発された英語力測定テストで、主にイギリス、カナダ、オーストラリア、ニュージーランドなどで利用されています。TOEFL と異なり、スピーキングテストは英語ネイティブとの面接で行われます。イギリスへの交換留学を希望する場合は、イギリス英語の勉強のために受験しておくのもよいでしょう。

詳細は、ブリティッシュ・カウンシルの HP で確認してください。

Q. 交換留学のために英語の試験のスコアが求められることはありますか？また、何点くらいですか？

A. アメリカ留学の場合、通常 TOEFL のスコアが求められます。TOEFL、IELTS とともに、他の協定校では、必須ではありませんが、求められたら提示できるよう、留学希望者は受験しておくことをお勧めします。

Q. 以前、交換留学に行った先輩の情報をもらうことはできますか？

A. 国際交流センターでは、先輩の情報を提供しています。皆さんも交換留学生に選ばれた場合は、後輩のためにぜひ情報提供をしてください。

- ・マンスリージャーナル：過去及び現在の交換留学生のマンスリージャーナルを窓口で閲覧できます。
- ・終了レポート：過去の交換留学生の終了レポートを窓口で閲覧できます。
- ・Useful Information：過去及び現在の交換留学生が提供してくれた留学に役立つ情報を窓口で閲覧できます。

Q. 留学先の履修科目はいつわかりますか？

A. 留学先によっては、履修できる科目の概要をあらかじめ公開している場合があります。受入が決定したら、先方の担当者と相談し、履修予定科目の内容を確認してください。渡航後でないとわからない場合は、留学中に京都芸術大学で修得が必要な科目を確認しておき、その科目と類似する内容および授業時間数（同じか上回る必要があります）を履修するようにしましょう。

Q. 3 回生での交換留学を希望しています。留学中の就職活動はどうしたらいいですか？

A. 帰国後の就職、キャリア活動に活かせるよう、2 年前期までの応募、3 年前期までの交換留学を強く奨励します。（P.1 交換留学プログラムへの応募資格参照）3 回生での交換留学が決まった人は、渡航前に情報収集をして、就職活動の計画を立てておきましょう。所属学科の先生やキャリアデザインセンターに相談し、留学中もインターネットをチェックできる環境で、情報収集やエントリーを行いましょう。

Q. 資格課程（教職課程、学芸員課程）に登録しています。交換留学に行った場合 4 年間で卒業することはできますか？

A. 資格課程に登録している場合、実習に行くための必修科目の受講や、実習の申込手続など、学内選考を受ける前に必ず資格支援センターに相談し、履修計画を立てておきましょう。場合によっては、卒業後の科目等履修で資格を取得することもあります。よく相談して、自分の人生プランの中で優先順位を決めてください。

(3) 国際交流センターについて

人間館 1 階にあります。

留学相談、語学カウンセリング、交換留学生の資料（マンスリーレポート）や協定校の資料、海外の大学の資料の閲覧などができます。休み時間などを利用して、気軽に窓口まで足を運んでください。

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116

京都芸術大学 国際交流センター

International Center

Kyoto University of the Arts

2-116 Uryuyama Kitashirakawa, Sakyo-ku

Kyoto, Japan 606-8271

TEL +81-(0)75-791-8207（国際交流センター直通）

E メール cie@office.kyoto-art.ac.jp